

製品名: p38 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM84956**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	IHC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.5% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	IHC 1:50-1:100
分子量	/

抗原情報

遺伝子名	p38 MAPK14; CSBP; CSBP1; CSBP2; CSPB1; MXI2; SAPK2A; Mitogen-activated protein kinase 14;
別名	MAP kinase 14; MAPK 14; Cytokine suppressive anti-inflammatory drug-binding protein; CSAID-binding protein; CSBP; MAP kinase MXI2; MAX-interacting protein
遺伝子 ID	1432.0
SwissProt ID	Q16539
免疫原	KLH に結合した合成ペプチド。

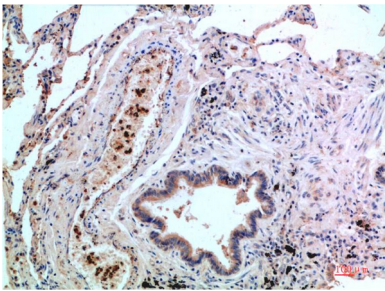
背景

環境ストレス、炎症性サイトカイン、リポ多糖（LPS）による活性化に対し、ELK1 や ATF2 などの転写因子、および MAPKAPK2 や MAPKAPK5 などの下流キナーゼをリン酸化することで応答する。IL-6 などのサイトカインの産生において重要な役割を果たしている。

研究分野

アポトーシス、TGF- β シグナル伝達経路、MAPK シグナル伝達経路

画像データ



p38 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト肺癌組織の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。